

Canon

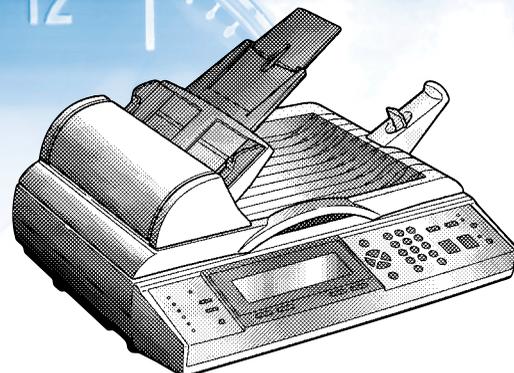


ネットワークスキャナ

LASER SHOT

SCAN Utility for Admin

ユーザーズガイド



ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

本書の構成について

第 1 章 ご使用の前に

第 2 章 SCAN Utility for Admin をインストールする

第 3 章 SCAN Utility for Admin を使用する

第 4 章 宛先表を管理する

第 5 章 ユーザプロファイルを管理する

第 6 章 ネットワークスキャナを設定する

第 7 章 付録

索引を掲載しています。

目次

はじめに	iv
本書の読みかた	iv
マークについて	iv
略称について	iv
商標について	v
第 1 章 ご使用の前に	
<hr/>	
SCAN Utility for Admin の特長	1-2
必要なシステム環境	1-3
第 2 章 SCAN Utility for Admin をインストールする	
<hr/>	
SCAN Utility for Admin をインストールする	2-2
SCAN Utility for Admin を削除する	2-5
第 3 章 SCAN Utility for Admin を使用する	
<hr/>	
SCAN Utility for Admin を起動する	3-2
パスワードを変更する	3-3
ネットワークスキャナに接続する	3-4
ネットワークスキャナを探索して接続する	3-4
IP アドレスを指定して接続する	3-5
ネットワークスキャナのステータス表示	3-6
SCAN Utility for Admin のメニュー	3-8
メニューバー	3-8
[ファイル] メニュー	3-8
[表示] メニュー	3-9
[ツール] メニュー	3-10
[ヘルプ] メニュー	3-11
ツールバー	3-12
ポップアップメニュー	3-12

第4章 宛先表を管理する

宛先表管理ツールの概要	4-2
メニューバー	4-2
[宛先表] メニュー	4-2
[ツール] メニュー	4-3
ツールバー	4-3
アドレスの検索	4-4
宛先表を編集する	4-5
E メールアドレスを追加する	4-5
グループを追加する	4-6
E メールアドレスを編集する	4-7
宛先表をインポートする	4-8
ファイルから宛先表をインポートする	4-8
他のネットワークスキャナから宛先表をインポートする	4-10
Microsoft Outlook から宛先表をインポートする	4-11
LDAP サーバから宛先表をインポートする	4-13
宛先表をエクスポートする	4-16

第5章 ユーザプロフィールを管理する

ユーザプロフィール管理ツールを開く	5-2
ユーザプロフィールを追加する	5-3
ユーザプロフィールを変更する	5-5
ユーザプロフィールを削除する	5-7

第6章 ネットワークスキャナを設定する

基本の設定をする	6-2
ネットワークの設定をする	6-4
コピーの設定をする	6-6
Eメールの設定をする	6-8
ファンクションキーの設定をする	6-10
管理情報を設定する	6-13

第7章 付録

索引	7-2
----------	-----

はじめに

このたびはキャノン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分に
ご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みく
ださい。また、お読みいただきました後も大切に保管してください。

本書の読みかた

マークについて

本書では、安全のためにお守りいただきたいことや取り扱い上の制限・注意などの説明に、
下記のマークを付けています。

 **重要** 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障や損
傷を防ぐために、必ずお読みください。

 **メモ** 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft[®] Windows[®] 95 operating system を Windows 95 と表記しています。

Microsoft[®] Windows[®] 98 operating system を Windows 98 と表記しています。

Microsoft[®] Windows[®] Millennium Edition を Windows Me と表記しています。

Microsoft[®] Windows NT[®] operating system を Windows NT と表記しています。

Microsoft[®] Windows[®] 2000 operating system を Windows 2000 と表記しています。

Microsoft[®] Windows[®] XP operating system を Windows XP と表記しています。

Microsoft[®] Windows[®] operating system を Windows と表記しています。

LASER SHOT SCAN-100 をネットワークスキャナと表記しています。

LASER SHOT SCAN Utility for Admin を SCAN Utility for Admin と表記しています。

商標について

Canon、Canon ロゴ、NetSpot は、キヤノン株式会社の商標です。

LASER SHOT は、キヤノン株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標です。

その他、本書に記述されている社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

1

CHAPTER

ご使用前に

この章では SCAN Utility for Admin の特長と動作環境について説明しています。

SCAN Utility for Admin の特長.....	1-2
必要なシステム環境.....	1-3

SCAN Utility for Admin の特長

SCAN Utility for Admin は、ネットワークに接続されているネットワークスキャナを効率よく管理、設定、監視するためのソフトウェアです。また、ネットワークスキャナのファームウェア、ホームページ、プリンタプロファイルをバージョンアップすることもできます。SCAN Utility for Admin は、Windows 上で動作します。

■ パスワードによるログイン

SCAN Utility for Admin へのアクセスのセキュリティを保つため、SCAN Utility for Admin にパスワードを設定できます。

■ ネットワークスキャナの設定

SCAN Utility for Admin を使用して、個々のネットワークスキャナをリモートで設定することができます。

■ 宛先表の作成

E メールアドレスを 2000 件まで作成し、宛先表として保存しておくことができます。

■ 既存の宛先表からのインポート

SCAN Utility for Admin では、既存の宛先表（ネットワークスキャナ、Microsoft Outlook、LDAP サーバ、（エクスポートされた）CSV 形式のファイル）を個々のネットワークスキャナにインポートすることができます。

■ ネットワークスキャナの宛先表からのエクスポート

SCAN Utility for Admin を使用して、ネットワークスキャナの宛先表を CSV 形式のファイルにエクスポートすることができます。

■ バージョンアップ

最新のファームウェア、ホームページ、プリンタプロファイルを個々のネットワークスキャナにダウンロードすることができます。



メモ

SCAN Utility for Admin では、プリンタの管理や設定はできません。プリンタの管理や設定をするときは、リモート UI や、NetSpot Device Installer、NetSpot Console をお使いください。

リモートUIについては、プリンタに付属のリモートUIガイド(PDF)を参照してください。NetSpot Device Installer、NetSpot Console については、プリンタに付属のソフトウェアガイドを参照してください。



必要なシステム環境

SCAN Utility for Admin は、以下のシステム環境での動作を保証しています。

Microsoft Windows 98 Second Edition
Microsoft Windows Me
Microsoft Windows NT Server 4.0
Microsoft Windows NT Workstation 4.0
Microsoft Windows 2000 Server
Microsoft Windows 2000 Professional
Microsoft Windows XP Professional
Microsoft Windows XP Home Edition

1

ご使用の前に

SCAN Utility for Admin を インストールする

2

CHAPTER

この章では、SCAN Utility for Admin のインストール手順について説明しています。

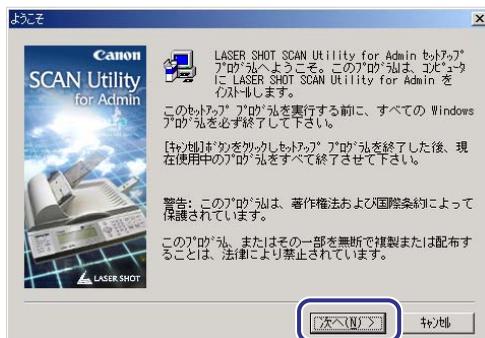
SCAN Utility for Admin をインストールする	2-2
SCAN Utility for Admin を削除する	2-5

SCAN Utility for Admin をインストールする

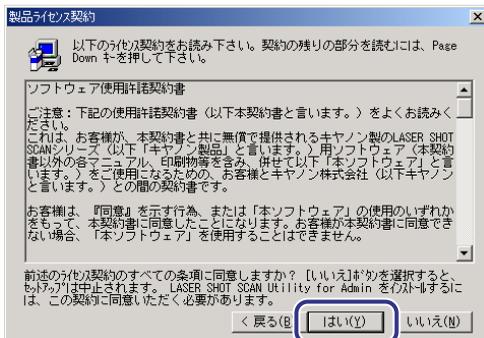
以下の手順に従って、SCAN Utility for Admin をインストールします。

重要 Windows NT 4.0/2000/XP に SCAN Utility for Admin をインストールするときは、あらかじめ Windows に Administrator のメンバーとしてログオンしてください。

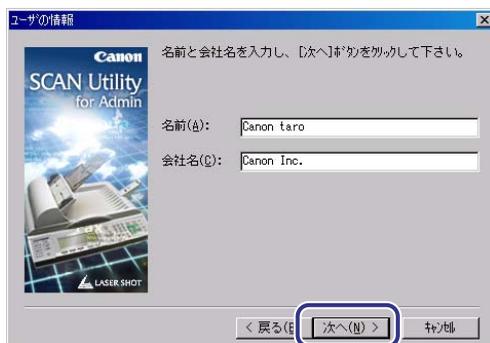
- 1** CD-ROM ドライブにネットワークスキャナに付属の CD-ROM をセットします。
- 2** 「SCAN-100」フォルダの中の「LASER SHOT SCAN Utility for Admin」フォルダの中にある、「LASER SHOT SCAN Utility for Admin.exe」をダブルクリックします。
- 3** 「ようこそ」という画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



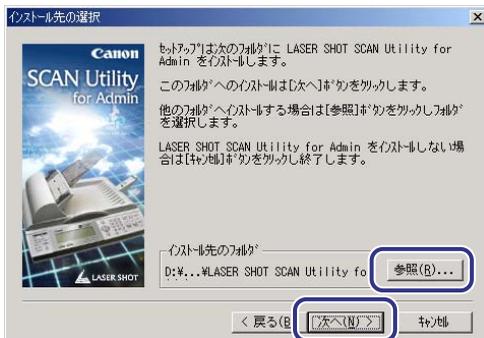
4 使用許諾契約書を読み、[はい] をクリックします。



5 名前と会社名を入力し、[次へ] をクリックします。



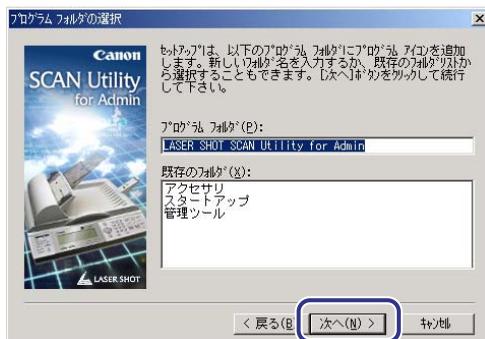
6 インストール先のフォルダを指定します。



デフォルトのフォルダにインストールするときは、[次へ] をクリックします。

インストール先のフォルダを変更する場合は、[参照] をクリックして、インストール先のフォルダを選択するか、新しいフォルダ名を入力して [OK] をクリックします。次に、[次へ] をクリックします。

7 スタートメニューに登録するフォルダを選択し、[次へ]をクリックします。



8 設定内容を確認し、[次へ] をクリックします。



プログラムのインストールが開始します。

9 インストールが完了したら、[完了] をクリックします。



SCAN Utility for Admin をインストールすると、[スタート] メニューの [プログラム] に手順 7 で選択したフォルダが追加されます。

SCAN Utility for Admin を削除する

SCAN Utility for Admin を削除するときは、[スタート] メニューをクリックし、[プログラム] – [LASER SHOT SCAN Utility for Admin] – [Uninstall LASER SHOT SCAN Utility for Admin] を選択します。

重要 Windows NT 4.0/2000/XP から SCAN Utility for Admin を削除するときは、あらかじめ Windows に Administrator のメンバーとしてログオンしてください。

SCAN Utility for Admin を使用する

3

CHAPTER

この章では、SCAN Utility for Admin を起動して、ネットワークスキャナに接続する手順や、メニューの詳細について説明しています。

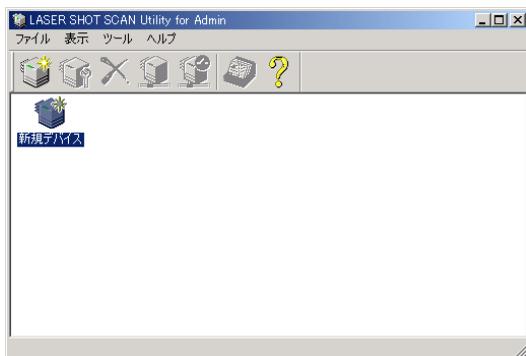
SCAN Utility for Admin を起動する	3-2
パスワードを変更する	3-3
ネットワークスキャナに接続する	3-4
ネットワークスキャナを探索して接続する	3-4
IP アドレスを指定して接続する	3-5
ネットワークスキャナのステータス表示	3-6
SCAN Utility for Admin のメニュー	3-8
メニューバー	3-8
ツールバー	3-12
ポップアップメニュー	3-12

SCAN Utility for Admin を起動する

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] – [LASER SHOT SCAN Utility for Admin] – [LASER SHOT SCAN Utility for Admin] を選択します。

[ログイン] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 [パスワード] に何も入力しないで、[OK] をクリックします。



SCAN Utility for Admin のメイン画面が表示されます。

-  **メモ**
- デフォルトでは、パスワードは設定されていません。
 - セキュリティのため、パスワードを設定しておくことをおすすめします。パスワードの設定方法は、「パスワードを変更する」(→ P.3-3) を参照してください。
 - ログインしていないときは、ネットワークスキャナの各種設定はできません。

パスワードを変更する

- 1 [ログイン] ダイアログボックスで、[パスワードの変更] をクリックします。



[パスワードの変更] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 現在のパスワードと新しいパスワードを入力し、確認のため、[確認入力] に新しいパスワードをもう 1 度入力します。



- 3 [OK] をクリックします。

パスワードが設定されます。

- 重要** Windows XP 上でSCAN Utility for Adminをお使いの場合、次の点にご注意ください。
 - ・Windows XP に制限付きアカウントでログインしているときは、上記手順でSCAN Utility for Adminのパスワードを変更しても、設定が有効になりません。パスワードの変更をするときは、Windows XP に管理者としてログインしてください。

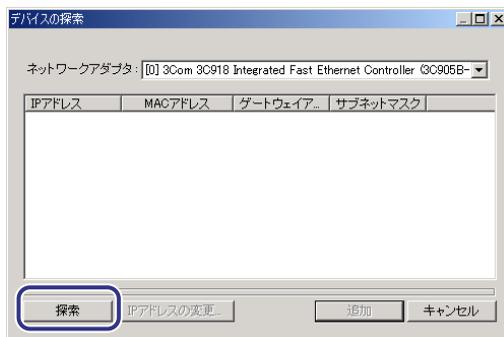
- メモ** ここで設定するパスワードは、SCAN Utility for Adminにログインするためのパスワードです。ネットワークスキャナのパスワードではありません。

ネットワークスキャナに接続する

ネットワークに接続されているネットワークスキャナを探索して接続する方法と、IP アドレスを指定してネットワークスキャナに接続する方法があります。

ネットワークスキャナを探索して接続する

- 1** メイン画面で、[ファイル] メニューの [デバイスの探索] を選択します。
[デバイスの探索] ダイアログボックスが表示されます。
- 2** コンピュータに複数のネットワークアダプタが装着されているときは、使用するネットワークアダプタを選択します。
- 3** [探索] をクリックします。

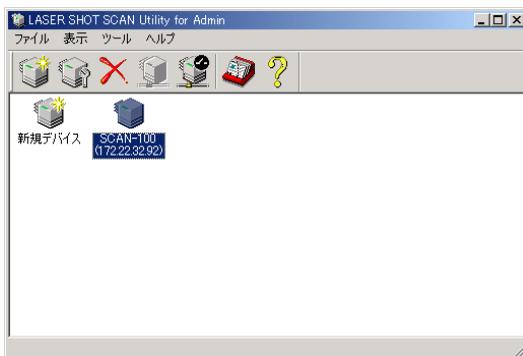


ネットワークに接続されているすべてのネットワークスキャナが探索されます。探索が完了すると、ネットワークスキャナの一覧が表示されます。

- 4** 接続したいネットワークスキャナを選択し、[追加] をクリックします。

複数のネットワークスキャナをまとめて選択するときは、[SHIFT] キーを押しながらマウスの左ボタンをクリックします。1 つずつ選択するときは、[CTRL] キーを押しながらマウスの左ボタンをクリックします。

- 5** [ログイン] ダイアログボックスが表示されたら、選択したネットワークスキャナのパスワードを入力します。



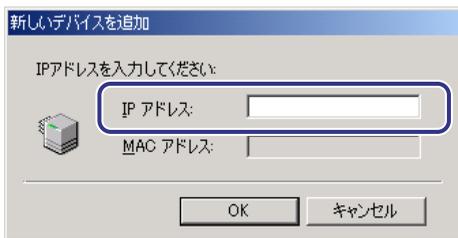
選択したネットワークスキャナのアイコンがメイン画面に表示されます。

- メモ** ここで入力するパスワードは、SCAN Utility for Admin にログインするときのパスワードではありません。ネットワークスキャナに設定されているパスワードを入力してください。ネットワークスキャナにパスワードにパスワードが設定されていないときは、何も入力せずに [OK] をクリックしてください。

IP アドレスを指定して接続する

- 1** メイン画面で、[ファイル] メニューの [新規追加] を選択します。
または、ツールバーの  (新規追加) をクリックするか、 (新規デバイス) アイコンをダブルクリックします。
[新しいデバイスを追加] ダイアログボックスが表示されます。

- 2** 接続したいネットワークスキャナの IP アドレスを入力します。



- 3** [OK] をクリックします。

4 [ログイン] ダイアログボックスが表示されたら、接続したいネットワークスキャナのパスワードを入力します。

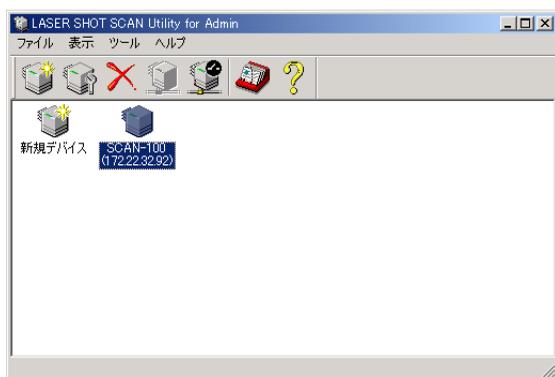
ネットワークスキャナのアイコンがメイン画面に表示されます。



ここで入力するパスワードは、SCAN Utility for Admin にログインするときのパスワードではありません。ネットワークスキャナに設定されているパスワードを入力してください。ネットワークスキャナにパスワードにパスワードが設定されていないときは、何も入力せずに [OK] をクリックしてください。

ネットワークスキャナのステータス表示

メイン画面には、ネットワークスキャナのステータスを表すアイコンが表示されます。



それぞれのアイコンの意味は、以下のとおりです。

アイコン	説明
	<p>SCAN Utility for Admin に新しいネットワークスキャナを追加するときに、このアイコンをダブルクリックします。</p>
	<p>このネットワークスキャナは SCAN Utility for Admin に接続されています。この状態のときは、ネットワークスキャナの状態を取得するためのポーリングが行われます。</p> <p> をクリックすると、このネットワークスキャナを削除できます。</p> <p> をクリックすると、このネットワークスキャナを無効にすることができます。ネットワークスキャナが無効になると、アイコンは  に変わります。</p>
	<p>このネットワークスキャナは SCAN Utility for Admin に接続されていません。何らかの理由で SCAN Utility for Admin がネットワークスキャナに接続できない場合に、このアイコンが表示されます。</p> <p> をクリックすると、このネットワークスキャナを削除できます。 をクリックすると、このネットワークスキャナを無効にすることができます。ネットワークスキャナが無効になると、アイコンは  に変わります。</p>
	<p>このネットワークスキャナは SCAN Utility for Admin 上で無効になっています。この状態のときは、ネットワークスキャナの状態を取得するためのポーリングは行われません。</p> <p> をクリックすると、このネットワークスキャナを有効にすることができます。ネットワークスキャナが有効になると、アイコンは  または  に変わります。</p>

SCAN Utility for Admin のメニュー

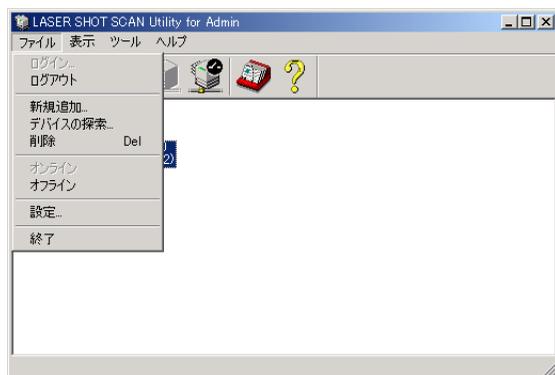
SCAN Utility for Admin の使いかたは簡単です。SCAN Utility for Admin の機能を使用するには、メニュー、ツールバー、ポップアップメニューの 3 つのアクセス方法があります。使いやすい方法で、ネットワークに接続されているネットワークスキャナを管理したり、監視したりすることができます。

メニューバー

SCAN Utility for Admin のメイン画面のメニューバーには、以下のコマンドがあります。

【ファイル】メニュー

【ファイル】メニューには、以下のコマンドがあります。



■ 【ログイン】

SCAN Utility for Admin にログインします。

■ 【ログアウト】

IP アドレスを指定して、SCAN Utility for Admin からログアウトします。

■ 【新規追加】

IP アドレスを指定して、SCAN Utility for Admin に新しいネットワークスキャナを追加します。

■ 【デバイスの探索】

ネットワーク上のネットワークスキャナを探索します。

■ [削除]

選択したネットワークスキャナを SCAN Utility for Admin から削除します。

■ [オンライン]

選択したネットワークスキャナを有効にし、ポーリングを開始します。

■ [オフライン]

選択したネットワークスキャナを無効にし、ポーリングを停止します。

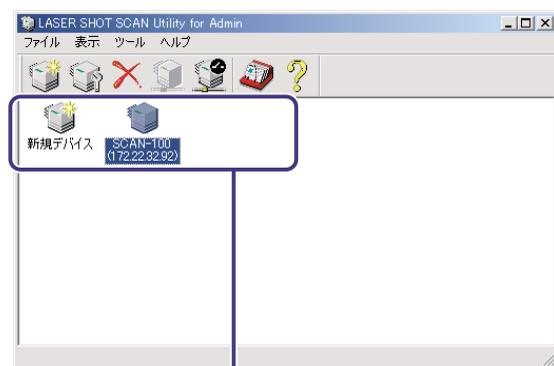
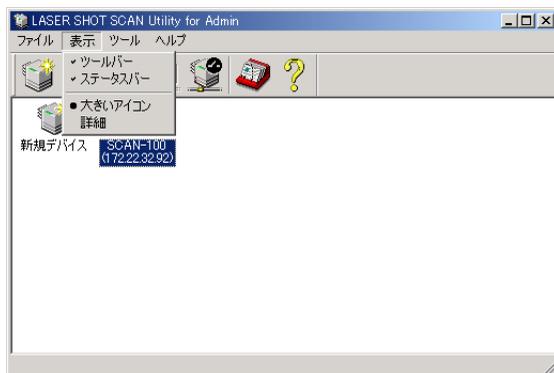
■ [設定]

選択したネットワークスキャナの各種設定をします。

[表示] メニュー

[表示] メニューでは、メイン画面に表示させる項目を選択できます。

メイン画面には、ツールバー、ステータスバー、大きいアイコン、詳細情報を表示できます。選択した項目に応じて、以下のように表示されます。

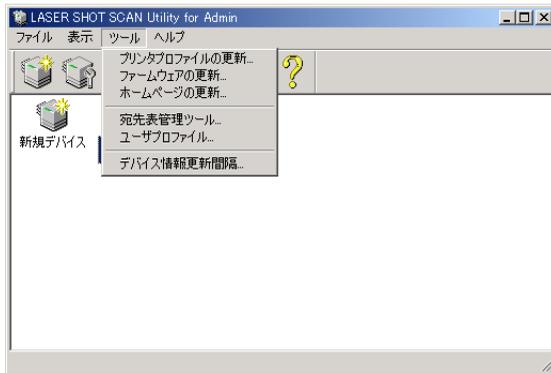


大きいアイコン



[ツール] メニュー

[ツール] メニューには、以下のコマンドがあります。



■ [プリンタプロファイルの更新]

ネットワークスキャナのプリンタプロファイル（プログラム）をダウンロードするときを選択します。プロファイルをダウンロードするときには、ファイルを選択する画面で、お使いのプリンタ用のプロファイルを選択して、[開く] をクリックします。

- ☎ **メモ**
 - プリンタプロファイルは、ネットワークスキャナに付属の CD-ROM の、「Profile」フォルダに収録されています。
 - プリンタプロファイルの詳細は、ネットワークスキャナの「ユーザズガイド」を参照してください。

■ [ファームウェアの更新]

ネットワークスキャナのファームウェアをアップデートするときを選択します。ファームウェアをアップデートするときには、ファイルを選択する画面で、新しいファームウェアのファイルを選択して、[開く] をクリックします。

- ☎ **メモ**
 - ファームウェアのアップデートの詳細は、ネットワークスキャナの「ユーザズガイド」を参照してください。

■ [ホームページの更新]

ネットワークスキャナのホームページをアップデートするときに選択します。ホームページをアップデートするときは、ファイルを選択する画面で、新しいホームページのファイルを選択して、[開く] をクリックします。

 **メモ** ホームページのアップデートの詳細は、ネットワークスキャナの「ユーザズガイド」を参照してください。

■ [宛先表管理ツール]

宛先表を編集するときに選択します。

詳細は、第4章 「宛先表を管理する」 (→ P.4-1) を参照してください。

■ [ユーザプロファイル]

ユーザプロファイルを管理するときに選択します。

詳細は、第5章 「ユーザプロファイルを管理する」 (→ P.5-1) を参照してください。

■ [デバイス情報更新間隔]

ネットワークスキャナの最新の状態を取得する間隔を設定します。SCAN Utility for Admin で有効となっているすべてのネットワークスキャナに対して、ここで設定した間隔でポーリングを行います。

【ヘルプ】メニュー

[ヘルプ] メニューには、以下のコマンドがあります。

■ [トピックの検索]

オンラインヘルプの目次を表示します。

■ [ヘルプ]

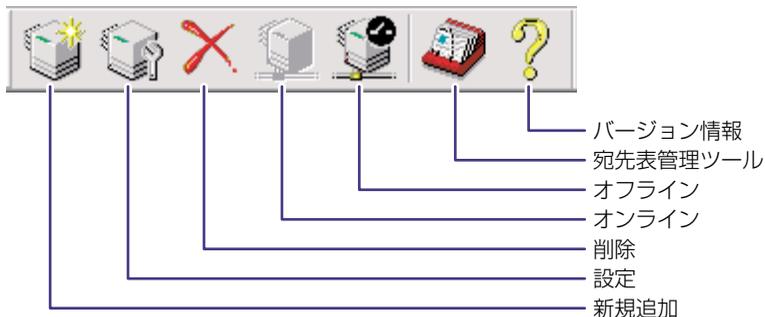
オンラインヘルプの1 ページ目を表示します。

■ [バージョン情報]

SCAN Utility for Admin のバージョン情報や著作権情報を表示します。

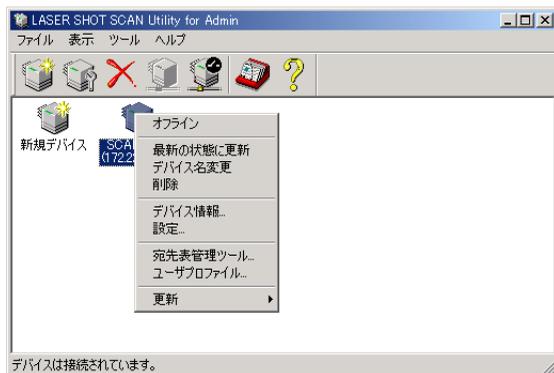
ツールバー

メイン画面には、以下のツールボタンがあります。それぞれの機能については、「メニューバー」(→ P.3-8)を参照してください。



ポップアップメニュー

メイン画面に表示されているネットワークスキャナのアイコンを右クリックすると、ポップアップメニューが表示されます。



■ [最新の状態に更新]

ネットワークスキャナのステータスを手動で更新するときに選択します。

■ [デバイス名変更]

ネットワークスキャナの名前を変更するときに選択します。

■ [デバイス情報]

ネットワークスキャナの情報を表示します。

メモ 上記以外のメニューについては、「メニューバー」(→ P.3-8)を参照してください。

宛先表を管理する

この章では、SCAN Utility for Admin の宛先表管理ツールを使用して、ネットワークスキャナの宛先表を操作する手順について説明しています。

宛先表管理ツールの概要	4-2
メニューバー	4-2
ツールバー	4-3
アドレスの検索	4-4
宛先表を編集する	4-5
E メールアドレスを追加する	4-5
グループを追加する	4-6
E メールアドレスを編集する	4-7
宛先表をインポートする	4-8
ファイルから宛先表をインポートする	4-8
他のネットワークスキャナから宛先表をインポートする	4-10
Microsoft Outlook から宛先表をインポートする	4-11
LDAP サーバから宛先表をインポートする	4-13
宛先表をエクスポートする	4-16

宛先表管理ツールの概要

宛先表管理ツールを使用すると、ネットワークスキャナの宛先表を管理することができます。宛先表を開くには、次の 3 つの方法があります。

- メイン画面でネットワークスキャナのアイコンを選択し、[ツール] メニューの [宛先表管理ツール] を選択します。
- メイン画面でネットワークスキャナのアイコンを選択し、ツールバーの  (宛先表) をクリックします。
- メイン画面でネットワークスキャナのアイコンを右クリックし、ポップアップメニューから [宛先表管理ツール] を選択します。

上記のいずれかを実行すると、[宛先表管理ツール] 画面が表示されます。

メニューバー

[宛先表管理ツール] 画面のメニューバーには、以下のコマンドがあります。

[宛先表] メニュー

[宛先表] メニューでは、宛先の追加、編集、削除と、宛先表の保存ができます。使用方法については、「宛先表を編集する」(→ P.4-5) を参照してください。



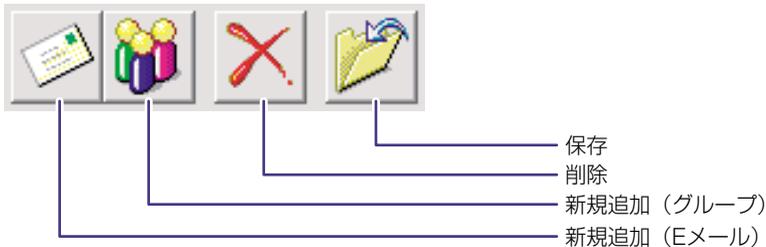
[ツール] メニュー

[ツール] メニューでは、宛先表のインポート、エクスポートができます。使用方法については、「宛先表をインポートする」(→ P.4-8)、「宛先表をエクスポートする」(→ P.4-16)を参照してください。



ツールバー

[宛先表管理ツール] 画面には、以下のツールボタンがあります。



アドレスの検索

[宛先表管理ツール] 画面のテキストボックスにキーワードを入力すると、そのキーワードで始まる名前にジャンプします。また、項目名をクリックすると、その項目をキーにしてソートすることができます。



4

宛先表を管理する

宛先表を編集する

E メールアドレスを追加する

- 1 [宛先表管理ツール] 画面で、[宛先表] メニューの [新規追加 (E メール)] を選択するか、ツールバーの  (新規追加 (E メール)) をクリックします。

[新規追加 (E メール)] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 ユーザ名、E メールアドレス、説明を入力します。



 **メモ** 入力できるのは半角英数字 (1byte の文字) のみです。全角文字 (2byte の文字) は入力できません。

- 3 [OK] をクリックします。
- 4 [宛先表] メニューの [保存] を選択するか、ツールバーの  (保存) をクリックし、宛先表を保存します。
- 5 [宛先表管理ツール] 画面を閉じます。

グループを追加する

- 1 [宛先表管理ツール] 画面で、[宛先表] メニューの [新規追加 (グループ)] を選択するか、ツールバーの  (新規追加 (グループ)) をクリックします。

[新規追加 (グループ)] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 新しいグループの名前と説明を入力します。



 **メモ** 入力できるのは半角英数字 (1byte の文字) のみです。全角文字 (2byte の文字) は入力できません。

- 3 左側のリストからグループに入れる宛先を選択し、[追加] をクリックします。

グループから宛先を削除する場合は、右側のリストから削除する宛先を選択し、[削除] をクリックします。

Eメールアドレスを新規に追加するには、[新規追加 (Eメール)] をクリックします。

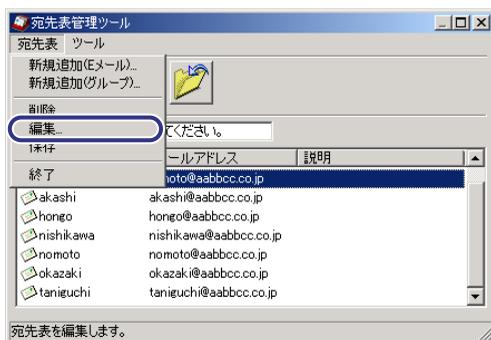
- 4 [OK] をクリックします。

- 5 [宛先表] メニューの [保存] を選択するか、ツールバーの  (保存) をクリックし、宛先表を保存します。

- 6 [宛先表管理ツール] 画面を閉じます。

E メールアドレスを編集する

- 1 [宛先表管理ツール] 画面で、編集したい宛先を選択し、[宛先表] メニューの [編集] を選択します。



[E メールアドレスの編集] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 各項目を編集します。



 **メモ** 入力できるのは半角英数字（1byteの文字）のみです。全角文字（2byteの文字）は入力できません。

- 3 [OK] をクリックします。
- 4 [宛先表] メニューの [保存] を選択するか、ツールバーの  (保存) をクリックし、宛先表を保存します。
- 5 [宛先表管理ツール] 画面を閉じます。

宛先表をインポートする

ファイルから宛先表をインポートする

ファイルからネットワークスキャナに宛先表をインポートする手順は、以下のとおりです。

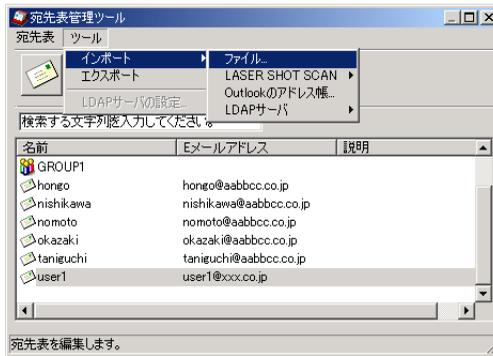
メモ

既存の宛先表をネットワークスキャナにインポートするときは、あらかじめ既存の宛先表をCSV形式のファイルにエクスポートしておいてください。既存の宛先表をCSV形式のファイルにエクスポートする方法については、「宛先表をエクスポートする」(→P.4-16)を参照してください。

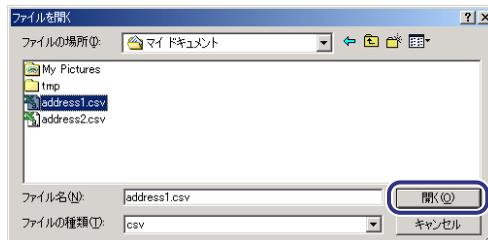
4

宛先表を管理する

- 1 [宛先表管理ツール] 画面で、[ツール] メニューの [インポート] - [ファイル] を選択します。



- 2 宛先が保存されているCSVファイルを選択し、[開く]をクリックします。



3 インポートする宛先を選択し、[OK] をクリックします。



複数のアドレスをまとめて選択するときは、[SHIFT] キーを押しながらマウスの左ボタンをクリックします。1 つずつ選択するときは、[CTRL] キーを押しながらマウスの左ボタンをクリックします。

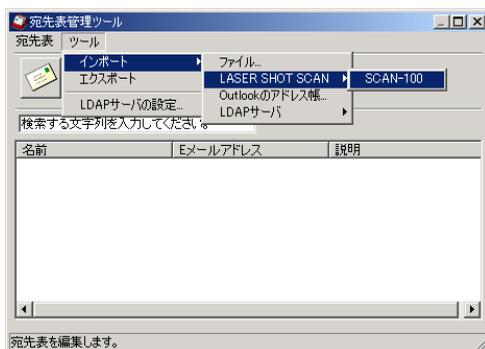
4 [宛先表] メニューの [保存] を選択するか、ツールバーの (保存) をクリックし、宛先表を保存します。

5 [宛先表管理ツール] 画面を閉じます。

他のネットワークスキャナから宛先表をインポートする

他のネットワークスキャナから指定したネットワークスキャナに宛先表をインポートする手順は、以下のとおりです。

- 1 [宛先表管理ツール] 画面で、[ツール] メニューの [インポート] - [LASER SHOT SCAN] を選択し、インポート元のネットワークスキャナを選択します。



- 2 インポートする宛先を選択し、[OK] をクリックします。



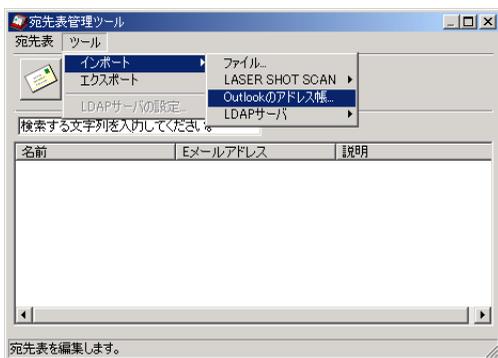
複数のアドレスをまとめて選択するときは、[SHIFT] キーを押しながらマウスの左ボタンをクリックします。1 つずつ選択するときは、[CTRL] キーを押しながらマウスの左ボタンをクリックします。

- 3 [宛先表] メニューの [保存] を選択するか、ツールバーの  (保存) をクリックし、宛先表を保存します。
- 4 [宛先表管理ツール] 画面を閉じます。

Microsoft Outlook から宛先表をインポートする

Microsoft Outlook からネットワークスキャナに宛先表をインポートする手順は、以下のとおりです。

- 1 [宛先表管理ツール] 画面で、[ツール] メニューの [インポート] - [Outlook のアドレス帳] を選択します。



インポート用のダイアログボックスが表示されます。

- 2 左側のリストからインポートする宛先を選択して、[宛先] をクリックします。



複数のアドレスをまとめて選択するときは、[SHIFT] キーを押しながらマウスの左ボタンをクリックします。また、1 つずつ選択するときは、[CTRL] キーを押しながらマウスの左ボタンをクリックします。

-  **メモ**
- [プロパティ] をクリックすると、選択されている宛先の詳細情報が表示されます。
 - テキストボックスに名前またはグループ名を入力すると、左側のリストで、その名前に一番近い宛先が選択されます。

3 [OK] をクリックします。

4 [宛先表] メニューの [保存] を選択するか、ツールバーの  (保存) をクリックし、宛先表を保存します。

5 [宛先表管理ツール] 画面を閉じます。

4

宛先表を管理する

LDAP サーバから宛先表をインポートする

LDAP サーバからネットワークスキャナに宛先表をインポートする手順は、以下のとおりです。

- 1 [宛先表管理ツール] 画面で、[ツール] メニューの [インポート] - [LDAP サーバ] - [新規追加] を選択します。



[LDAP サーバの登録] ダイアログボックスが表示されます。

- メモ ●すでに LDAP サーバを登録してあるときは、LDAP サーバ名が [ツール] メニューの [インポート] - [LDAP サーバ] メニューに表示されます。インポート元のサーバを選択し、手順 5 に進みます。
- 登録済の LDAP サーバの設定を変更するときは、[ツール] メニューの [LDAP サーバの設定] を選択します。

2 [サーバ情報] を入力します。

LDAPサーバの登録

LDAPサーバ: 172.20.88.1

サーバ情報

サーバ名: 172.20.88.1

ユーザ名: user1

パスワード: *****

フィールド情報

ユーザ名: cn

Eメール: mail

説明:

部署名:

OK キャンセル

[サーバ名] : サーバの IP アドレスまたは URL を入力します。

[ユーザ名] : サーバにアクセスするためのユーザ名を入力します。

[パスワード] : 上記ユーザのパスワードを入力します。

3 [フィールド情報] を入力します。

[名前] : [名前] フィールド (通常は CN) を入力します。

[Eメール] : [Eメール] フィールド (通常は Mail) を入力します。

[説明] : [説明] フィールドを入力します。

[部署名] : [部署名] フィールドを入力します。

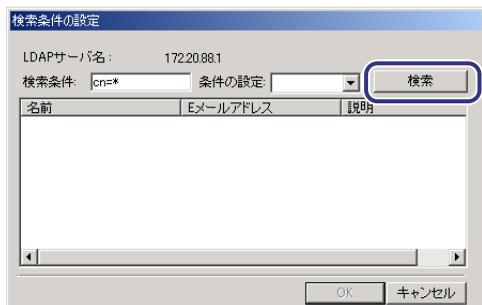
4 [OK] をクリックします。

[検索条件の設定] 画面が表示されます。

5 [検索条件の設定] 画面で、[検索条件] に、キーワードを入力します。

キーワードを追加する場合は、[条件の設定] で、[AND]、[OR]、[NOT] のいずれかを選択し、検索に必要なキーワードを追加します。

6 [検索] をクリックします。



検索結果が表示されます。

7 インポートする宛先を選択し、[OK] をクリックします。

複数のアドレスをまとめて選択するときは、[SHIFT] キーを押しながらマウスの左ボタンをクリックします。また、1 つずつ選択するときは、[CTRL] キーを押しながらマウスの左ボタンをクリックします。

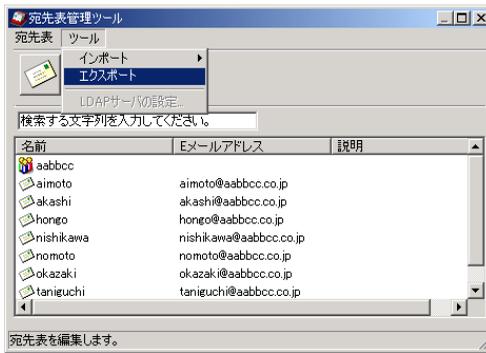
8 [宛先表] メニューの [保存] を選択するか、ツールバーの (保存) をクリックし、宛先表を保存します。

9 [宛先表管理ツール] 画面を閉じます。

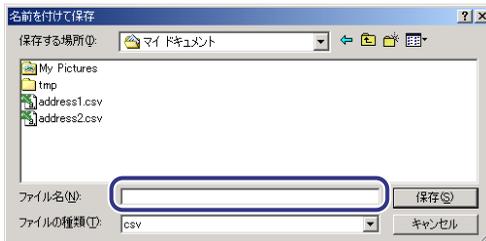
宛先表をエクスポートする

ネットワークスキャナからファイルに宛先表をエクスポートする手順は、以下のとおりです。

- 1 [宛先表管理ツール] 画面で、[ツール] メニューの [エクスポート] を選択します。



- 2 エクスポートする宛先を保存するファイル名を入力します。



- 3 [保存] をクリックします。
- 4 [宛先表管理ツール] 画面を閉じます。

ユーザプロフィールを管理する

5

CHAPTER

この章では、SCAN Utility for Admin を使用して、ネットワークスキャナにユーザプロフィールを登録したり、登録されている既存のユーザプロフィールを編集する手順について説明しています。

ユーザプロフィール管理ツールを開く	5-2
ユーザプロフィールを追加する	5-3
ユーザプロフィールを変更する	5-5
ユーザプロフィールを削除する	5-7

ユーザプロフィール管理ツールを開く

ユーザプロフィール管理ツールを使用すると、ネットワークスキャナのユーザプロフィールを管理することができます。

 **メモ** ユーザプロフィールを登録して、セキュリティの設定をすると、登録されているユーザのみがネットワークスキャナから E メールを送信できるようになります。セキュリティの設定については、「管理情報を設定する」(→ P.6-13)を参照してください。

ユーザプロフィール管理ツールを開く手順は、以下のとおりです。

- 1** SCAN Utility for Admin のメイン画面で、ユーザプロフィールを管理したいネットワークスキャナのアイコンを選択します。
- 2** [ツール] メニューの [ユーザプロフィール] を選択するか、ネットワークスキャナのアイコンを右クリックして [ユーザプロフィール] を選択します。

[ユーザプロフィール管理ツール] 画面が表示されます。

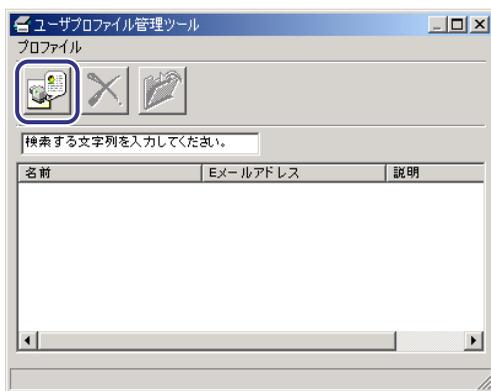
5

ユーザプロフィールを管理する

ユーザプロフィールを追加する

新規にユーザプロフィールを追加する手順は、以下のとおりです。

- 1 [ユーザプロフィール管理ツール] 画面で、[プロフィール] メニューの [新規追加] を選択するか、ツールバーの  (プロフィール) をクリックします。



[ユーザプロフィール] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 各項目を入力します。



 **メモ** 入力できるのは半角英数字（1byteの文字）のみです。全角文字（2byteの文字）は入力できません。

- 3 [OK] をクリックします。
- 4 [プロファイル] メニューの [保存] を選択するか、ツールバーの  (保存) をクリックし、設定を保存します。
- 5 [ユーザプロフィール管理ツール] 画面を閉じます。

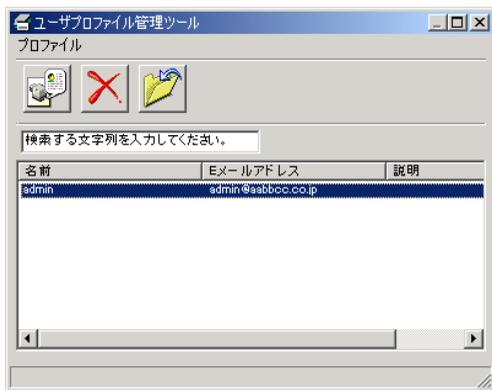
5

ユーザプロフィールを管理する

ユーザプロフィールを変更する

ユーザプロフィールを変更する手順は、以下のとおりです。

- 1 [ユーザプロフィール管理ツール] 画面で、変更するユーザプロフィールを1つ選択し、[プロフィールファイル] メニューの [編集] を選択します。



選択したユーザの [ユーザプロフィール] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 ユーザプロフィールを編集します。



 **メモ** 入力できるのは半角英数字（1byteの文字）のみです。全角文字（2byteの文字）は入力できません。

- 3 [OK] をクリックします。
- 4 [プロファイル] メニューの [保存] を選択するか、ツールバーの  (保存) をクリックし、設定を保存します。
- 5 [ユーザプロフィール管理ツール] 画面を閉じます。

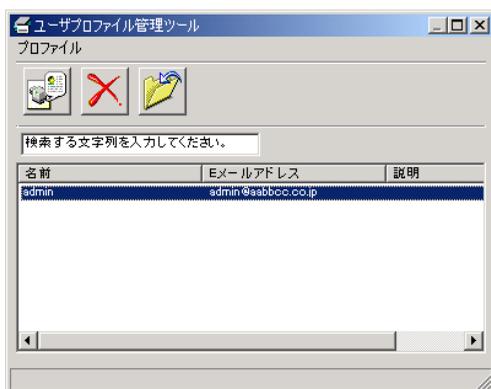
5

ユーザプロフィールを管理する

ユーザプロフィールを削除する

ユーザプロフィールを削除する手順は、以下のとおりです。

- 1 [ユーザプロフィール管理ツール] 画面で、削除するユーザプロフィールを選択します。



- 2 [プロフィール] メニューの [削除] を選択するか、ツールバーの  (削除) をクリックします。
- 3 [プロフィール] メニューの [保存] を選択するか、ツールバーの  (保存) をクリックし、設定を保存します。
- 4 [ユーザプロフィール管理ツール] 画面を閉じます。

ネットワークスキャナを設定する

6

CHAPTER

この章では、ネットワークスキャナの設定について説明しています。
SCAN Utility for Adminでは、ネットワークに接続されているすべてのネットワークスキャナをリモートで設定できます。

基本の設定をする	6-2
ネットワークの設定をする	6-4
コピーの設定をする	6-6
Eメールの設定をする	6-8
ファンクションキーの設定をする	6-10
管理情報を設定する	6-13

基本の設定をする

基本の設定をする手順は、以下のとおりです。

 **メモ** 各設定項目の詳細は、ネットワークスキャナの「ユーザーズガイド」を参照してください。

1 SCAN Utility for Admin のメイン画面で、ネットワークスキャナのアイコンを選択します。

2 [ファイル] メニューの [設定] を選択するか、ツールバーの  (設定) をクリックします。

または、ネットワークスキャナのアイコンを右クリックし、ポップアップメニューから [設定] を選択します。

[SCAN Utility for Admin の設定] ダイアログボックスが表示されます。

 **メモ** ファームウェアが SCAN Utility for Admin に対応していない (ファームウェアが古い) 場合、最新バージョンのファームウェアにアップデートすることをすすめるダイアログボックスが表示されます。この場合は、ファームウェアをアップデートしないと、ネットワークスキャナの設定をすることができません。ファームウェアのアップデートについては、「メニューバー」 (→ P.4-2) のツールメニューを参照してください。

3 [基本] タブをクリックします。

[基本設定] ページが表示されます。

4 各項目を設定します。



[デバイス名]: ネットワークスキャナの名前を入力します。ここで設定した名前がSCAN Utility for Adminのメイン画面に表示されます。

5 [更新] をクリックします。

6 現在の設定をデフォルトにしたい場合は、[管理者] ページの [現在の設定を標準モードにする] をクリックします。

このボタンをクリックしないときは、設定を変更しても、数分後に元のデフォルト値に戻ります。

7 [OK] をクリックして、ダイアログボックスを閉じます。

ネットワークの設定をする

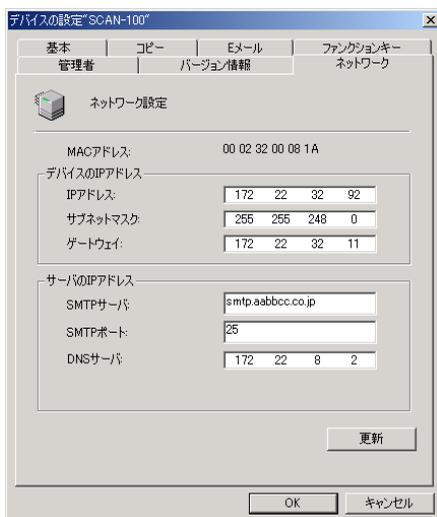
ネットワークの設定をする手順は、以下のとおりです。

 **メモ** 各設定項目の詳細は、ネットワークスキャナの「ユーザズガイド」を参照してください。

- 1** [SCAN Utility for Admin の設定] ダイアログボックスで、[ネットワーク] タブをクリックします。

[ネットワーク設定] ページが表示されます。

- 2** 各項目を設定します。



●【デバイスの IP アドレス】

[IP アドレス] : ネットワークスキャナの IP アドレスを入力します。
[サブネットマスク] : サブネットマスクを入力します。
[ゲートウェイ] : ゲートウェイアドレスを入力します。

6

ネットワークスキャナを設定する

●【サーバの IP アドレス】

- [SMTP サーバ] : SMTP サーバの IP アドレスまたはホスト名を入力します。ホスト名を入力する場合は、必ず、[DNS サーバ] で DNS サーバの IP アドレスを入力してください。
- [SMTP ポート] : SMTP サーバのポート番号を入力します。
- [DNS サーバ] : DNS を使用する場合は、DNS サーバの IP アドレスを入力します。

3 **【更新】** をクリックします。

4 現在の設定をデフォルトにしたい場合は、**【管理者】** ページの **【現在の設定を標準モードにする】** をクリックします。

このボタンをクリックしないときは、設定を変更しても、数分後に元のデフォルト値に戻ります。

5 **【OK】** をクリックして、ダイアログボックスを閉じます。

コピーの設定をする

コピーの設定をする手順は、以下のとおりです。

 各設定項目の詳細は、ネットワークスキャナの「ユーザーズガイド」を参照してください。

1 [SCAN Utility for Admin の設定] ダイアログボックスで、[コピー] タブをクリックします。

[コピー設定] ページが表示されます。

2 各項目を設定します。



[プリンタ名] : ネットワークスキャナが接続されているプリンタ名を選択します。

[出力サイズ] : プリントする用紙サイズを設定します。

[地色除去 (モノクロスキャン)] : 新聞紙などの原稿の地色 (背景の色) を消去してコピーしたいときは、[Yes] を選択します。(この設定はモノクロでコピーするときのみ有効です。)

3 [更新] をクリックします。

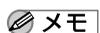
4 現在の設定をデフォルトにしたい場合は、[管理者] ページの [現在の設定を標準モードにする] をクリックします。

このボタンをクリックしないときは、設定を変更しても、数分後に元のデフォルト値に戻ります。

5 [OK] をクリックして、ダイアログボックスを閉じます。

Eメールの設定をする

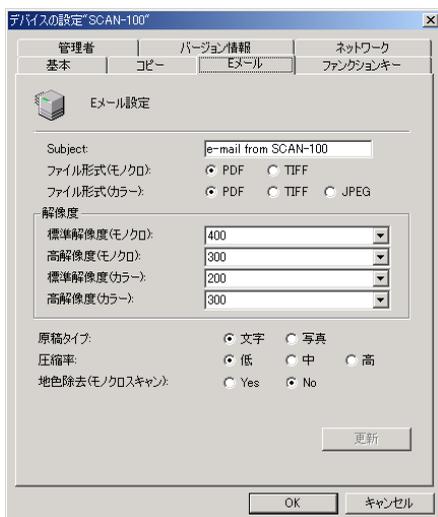
Eメールの設定をする手順は、以下のとおりです。

 **メモ** 各設定項目の詳細は、ネットワークスキャナの「ユーザーズガイド」を参照してください。

1 [SCAN Utility for Admin の設定] ダイアログボックスで、[Eメール] タブをクリックします。

[Eメール設定] ページが表示されます。

2 各項目を設定します。



[Subject] : Eメールのデフォルトの件名を入力します。(入力できるのは半角英数字 (1byte の文字) のみです。全角文字 (2byte の文字) は入力できません。)

[ファイル形式 (モノクロ)] : 白黒で読み込むときのファイル形式を選択します。

[ファイル形式 (カラー)] : カラーで読み込むときのファイル形式を選択します。

[標準解像度 (モノクロ)] : 白黒で、標準モードで読み込むときの解像度を選択します。

[高解像度 (モノクロ)] : 白黒で、高解像度モードで読み込むときの解像度を選択します。

[標準解像度 (カラー)] :	カラーで、標準モードで読み込むときの解像度を選択します。
[高解像度 (カラー)] :	カラーで、高解像度モードで読み込むときの解像度を選択します。
[原稿タイプ] :	原稿の種類を選択します。
[圧縮率] :	画像の圧縮率を選択します。
[地色除去 (モノクロスキャン)] :	新聞紙などの原稿の地色 (背景の色) を消去して読み込みたいときは、[Yes] を選択します。(この設定はモノクロでコピーするときのみ有効です。)

3 [更新] をクリックします。

4 現在の設定をデフォルトにしたい場合は、[管理者] ページの [現在の設定を標準モードにする] をクリックします。

このボタンをクリックしないときは、設定を変更しても、数分後に元のデフォルト値に戻ります。

5 [OK] をクリックして、ダイアログボックスを閉じます。

6

ネットワークスキャナを設定する

ファンクションキーの設定をする

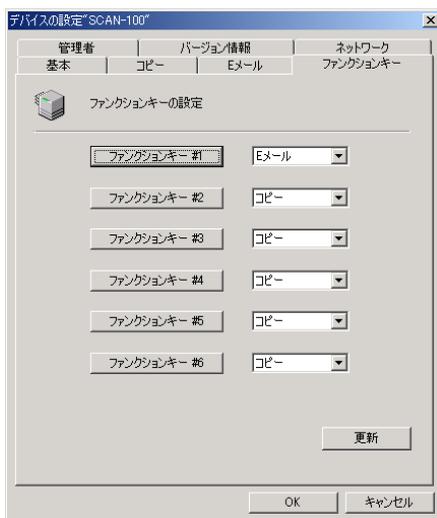
ファンクションキーの設定をする手順は、以下のとおりです。

 **メモ** 各設定項目の詳細は、ネットワークスキャナの「ユーザズガイド」を参照してください。

- 1** [SCAN Utility for Admin の設定] ダイアログボックスで、[ファンクションキー] タブをクリックします。

[ファンクションキーの設定] ページが表示されます。

- 2** 設定したい番号のボタンをクリックします。



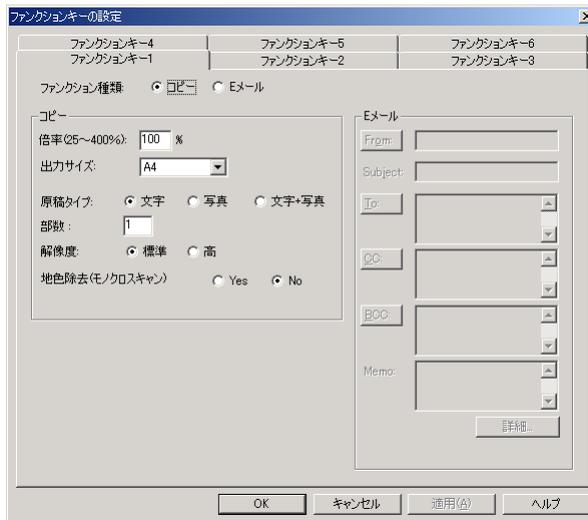
[ファンクションキー] ダイアログボックスが表示されます。

- 3** 選択したファンクションキーに割り当てる機能を [ファンクション種類] で選択します。

4 [ファンクション種類] で選択した機能に応じて、各項目を設定します。

● [コピー] を選択した場合

- [倍率] : 拡大／縮小率を設定します。
- [出力サイズ] : プリントする用紙サイズを選択します。
- [原稿タイプ] : 原稿の種類を選択します。
- [部数] : コピーする部数を入力します。
- [解像度] : 解像度を選択します。
- [地色除去 (モノクロスキャン)] : 新聞紙などの原稿の地色 (背景の色) を消去してコピーしたいときは、[Yes] を選択します。(この設定はモノクロでコピーするときのみ有効です。)



● [E メール] を選択した場合

- [From] : 送信元の E メールアドレスを入力します。
- [Subject] : 件名を入力します。
- [To] : 送信先の E メールアドレスを入力します。
- [CC] : CC の送信先の E メールアドレスを入力します。
- [BCC] : BCC の送信先の E メールアドレスを入力します。
- [Memo] : Eメールの本文を入力します。改行は [CTRL] キーを押しながら [ENTER] キーを押します。
- [詳細] : このボタンをクリックすると、原稿を読み込むときの詳細な設定ができます。各項目の説明は、「Eメールの設定をする」を参照してください。



- [From]、[To]、[CC]、[BCC] をクリックすると、リストから E メールアドレスを選択できます。
- 各項目に入力できるのは半角英数字（1byte の文字）のみです。全角文字（2byte の文字）は入力できません。
- テキストボックスに複数の E メールアドレスを入力するときは、[CTRL] キーを押しながら [ENTER] キーを押して、Eメールのアドレスを区切ります。



5 [更新] をクリックします。

6 現在の設定をデフォルトにしたい場合は、[管理者] ページの [現在の設定を標準モードにする] をクリックします。

このボタンをクリックしないときは、設定を変更しても、数分後に元のデフォルト値に戻ります。

7 [OK] をクリックして、ダイアログボックスを閉じます。

管理情報を設定する

ネットワークスキャナの管理情報を設定する手順は、以下のとおりです。

 各設定項目の詳細は、ネットワークスキャナの「ユーザズガイド」を参照してください。

1 [SCAN Utility for Admin の設定] ダイアログボックスで、[管理者] タブをクリックします。

[管理者] ページが表示されます。

2 各項目を設定します。



● [管理者情報]

[管理者ログイン名] : 管理者のログイン名を変更する場合は、[変更] をクリックします。

[管理者 E メールアドレス] : 管理者の E メール アドレスを変更する場合は、[変更] をクリックします。

[管理者パスワード] : 管理者のパスワードを変更する場合は、[変更] をクリックします。

● [セキュリティ設定]

[セキュリティ機能 (Eメール)] : ユーザプロフィールが登録されているユーザのみがEメールを送信できるようにするには、[Yes] を選択します。[Yes] を選択した場合、Eメールを送信するときに、ユーザ名とパスワードの入力が必要です。(ユーザ名とパスワードは、ユーザプロフィールに定義されています。)

[送信後に宛先を宛先表に追加] : [Yes] を選択すると、送信時に操作パネルで入力した宛先を宛先表に登録できるようになります。(登録できるのは、[To] に入力した宛先のみです。)

● [デフォルト発信元設定]

[From (Eメール)] : デフォルトのEメールアドレスを入力します。

3 [更新] をクリックします。

4 現在の設定内容をデフォルトにしたい場合は、[現在の設定を標準モードにする] をクリックします。

このボタンをクリックしないときは、設定を変更しても、数分後に元のデフォルト値に戻ります。

5 [OK] をクリックして、ダイアログボックスを閉じます。

付録

7

CHAPTER

この章では、索引を掲載しています。

索引.....	7-2
---------	-----

索引

英数字

- CSV ファイル, 4-8, 4-16
- Microsoft Outlook, 4-11
- Outlook, 4-11
- SCAN Utility for Admin
 - ツールバー, 3-12
 - ポップアップメニュー, 3-12
 - メニューバー, 3-8
 - [ツール] メニュー, 3-10
 - [ファイル] メニュー, 3-8
 - [ヘルプ] メニュー, 3-11
 - [表示] メニュー, 3-9

7

付録

あ

- 宛先表, 4-2, 4-5
 - Outlook からインポートする, 4-11
 - インポートする, 4-8
 - エクスポートする, 4-16
 - デバイスからインポートする, 4-10
 - ファイルからインポートする, 4-8
 - 編集する, 4-5
- 宛先表管理ツール, 4-1
 - アドレスの検索, 4-4
 - ツールバー, 4-3
 - メニューバー, 4-2
 - [ツール] メニュー, 4-3
 - [宛先表] メニュー, 4-2
- インストール, 2-2

か

- 管理者パスワード, 6-13
- 管理者ログイン名, 6-13
- 起動する, 3-2

さ

- 削除, 2-5
- システム環境, 1-3

た

- デバイスの探索, 3-4

な

- ネットワークスキャナに接続する, 3-4
- ネットワークスキャナの追加, 3-5
- ネットワークスキャナの設定, 6-1
 - Eメールの設定, 6-8
 - コピーの設定, 6-6
 - ネットワークの設定, 6-4
 - ファンクションキーの設定, 6-10
 - 管理情報の設定, 6-13
 - 基本の設定, 6-2
- ネットワークスキャナのステータス, 3-6

は

パスワード , 3-2

パスワードの変更 , 3-3

ま

メニュー , 3-8

や

ユーザプロフィール , 5-3

削除する , 5-7

追加する , 5-3

変更する , 5-5

ユーザプロフィール管理ツール , 5-1

ら

ログイン , 3-2

消耗品・オプション製品のご購入ご相談窓口

消耗品・オプション製品はお買い上げ頂いた販売店、またはお近くのキヤノン製品取り扱い店にてお買い求めください。ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

修理サービスご相談窓口

修理のご相談は、お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

Canon

キヤノン株式会社・キヤノン販売株式会社

お客様相談センター
(全国共通番号)



0570-01-9000

全国64か所にある最寄りのアクセスポイントまでの通話料金でご利用になれます。

お電話が繋がりましたら、音声ガイダンスに沿って購入前 \square 1、購入後 \square 0の番号をダイヤルボタンで押してください。続きまして、本製品の該当番号 \square 42をお話しいただくか、ダイヤルボタンを押して(プッシュ回線対象)ください。お電話は自動音声応答で受け、音声認識を用いて商品別のオペレーターにお繋ぎします。認識するための商品名は「レーザショット」もしくは「エルビーピー」とお話しください。
注) 周りの音や騒音により認識されない場合は案内窓口に繋がります。

(なお、商品によっては、機種名をお聞きしますので、機種名をお話しください。)

[受付時間] 平日 9:00~20:00 土・日・祝祭日 10:00~17:00 (1/1~1/3を除く)

※NTT DoCoMo/J-Phone/TU-KA以外の携帯・自動車電話をご使用の方は、043-211-9627をご利用ください。

※音声応答システム・受付時間・該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

■アクセスポイント

札幌・旭川・帯広・函館・青森・秋田・盛岡・山形・庄内・仙台・福島・郡山・水戸・つくば・さいたま・千葉・東京・立川・横浜・厚木・新潟・長岡・長野・松本・前橋・宇都宮・甲府・沼津・静岡・浜松・豊橋・名古屋・岡崎・岐阜・津・金沢・富山・和歌山・福井・京都・大津・大阪・神戸・姫路・岡山・広島・福山・山口・鳥取・松江・高松・徳島・高知・松山・北九州・福岡・久留米・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

キヤノン販売株式会社

〒108-8011 東京都港区三田3-11-28

LASER SHOTホームページ: canon.jp/lbp